

## (2) 施工方法

基本事項に関しては、P91「第4章 施工方法」、P148「1-2 施工方法」を参照とする。

### (1) のり面整形

- ・ふとんかごの厚さを考慮し、施工延長、のり勾配、のり長などが承認図と一致するように、のり面の整形を行う。

### (2) かご組立て 敷設

- ・胴網を広げ、中柵(標準1個/m)、骨線を挿入し、両端にふた網を取付ける。ふた網が外れると中詰め材の流し出につながるため、取付けに際しては十分注意が必要である。
- ・承認図と一致するように敷設していく。
- ・組立て、敷設後、出来高寸法が、規定通りになっているか確認する。
- ・隣接するかごどうしを連結する場合は、結合コイルなどを用いて結束する。

### (3) 中詰め

- ・中詰め方法は、通常、詰石穴より人力によって行う。中詰め後は、閉じ線を用いて、詰石穴をしっかり閉じる。
- ・中詰め量に関しては、できる限り空隙が少なくなるように行うが、かごがふくらむほど詰込む必要はなく、また、網目より突出させずに、平坦になるようにする。

### (4) 完了

- ・中詰め後の出来高が、承認図と一致していることを確認し、完了とする。



写真 2-2 施工完了